

公 示

鳥取大学医学部附属病院長選考等規則に基づき、次期病院長を決定したので、同規則第7条第2項の規定により下記のとおり公示する。

記

1 病院長候補者氏名

原田 省

鳥取大学副学長（医療担当）

鳥取大学医学部附属病院長

鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 生殖機能医学分野 教授

2 選考した理由及び選考の過程

選考理由

鳥取大学医学部附属病院長選考基準に定める「病院長に求められる資質・能力」を踏まえ、鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦理由書、略歴書、調書、所信調書を総合的に勘案し病院長候補者の選考を行いました。

その結果、上記の者が鳥取大学医学部附属病院長選考等規則第4条に定める病院長の資質及び能力の要件を全て満たすことを確認しました。

併せて、人格が高潔で学識に優れ、強いリーダーシップと優れた経営手腕を持ちかつ鳥取大学の中期目標・中期計画に掲げた事項について、継続的かつ確実に推進する姿勢と指導力がある人物として適任であると判断したことから、次期鳥取大学医学部附属病院長に決定した。

選考過程

(1) 令和2年9月29日（火）

学長が選考会議を設置し、役員会において委員を選定した。

(2) 令和2年12月10日（木）

第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、「鳥取大学医学部附属病院長選考基準（案）」を策定、「鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦要領」の策定及び公募の実施を決定した。

(3) 令和2年12月23日（水）～令和3年1月4日（月）

公募を実施し、1名の病院長候補適任者の推薦があった。

(4) 令和3年1月14日(木)

第2回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦のあった被推薦者から提出された関係書類の審査を行い、病院長に求められる資質及び能力を有する者として病院長候補者として認定すること、コロナ禍により迅速な意思決定が必要なため、公募延長は実施しないこと、これまでの実績等から意向投票、面談の必要はないものと判断し、学長へ推薦することを決定した。

(5) 令和3年1月18日(月)

学長による病院長候補者の面談を実施した。

(6) 令和3年1月26日(火)

病院長候補者を次期鳥取大学医学部附属病院長に決定した。

令和3年1月26日

国立大学法人鳥取大学長

中 島 廣 光